

活動内容報告書

団体名		特別支援学校体育連盟
直近3か月活動報告	2026年 8月 3日～17日	第38回沖縄県特別支援学校体育研究大会 会場：オンデマンド配信 内容：代表者の研究事例発表と質疑応答
	2026年 9月 2日	第5回理事会 会場：オンライン 内容：特体連体育大会運営について
	2026年 10月 22日	第6回理事会 会場：県総合運動公園陸上競技場 内容：特体連体育大会運営について

活動風景の写真などを添付してください

第38回沖縄県特別支援学校体育研究大会開催要項

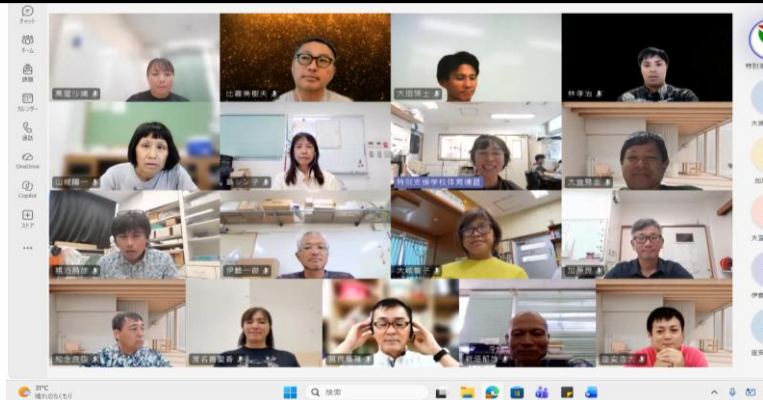
- ねらい
本研究の機会を通して、特別支援学校（主に知的障害者の教育）における体育指導の充実と内容の拡大を図るとともに、実践上の諸問題について研究協議を行い、自立と社会参加を目標とする児童・生徒の育成に資する。
- 主催：沖縄県特別支援学校体育連盟
- 共催：沖縄県教育委員会
- 期日：令和8年8月3日（月）～ 令和8年8月17日（月）
※発表動画視聴及び発表者への質疑期間
- 場所：各特別支援学校（動画、資料視聴開催） 当番校：西崎特別支援学校
- 参加対象
（1）県立知的障害特別支援学校の体育教諭
（2）県立盲・聾・肢体不自由・病弱特別支援学校の体育教諭
（3）県立知的障害特別支援学校の校長、教頭、教諭、養護教諭 その他職員
- 研究発表
○研究発表 テーマ：「運動の楽しさや喜びを味わい、健やかな心と体を育む体育学習のあり方」（動画発表時間 20 分以内）
- 動画視聴及び発表者への質疑期間 令和8年8月3日（月）～令和8年8月17日（月）
（1）会長あいさつ（動画配信）・・・特体連会長
（2）研究発表校：陽明高等支援学校・中部農林高等支援学校・森川特別支援学校
①陽明高等支援学校 発表者（大城雅美） 発表内容約 20 分以内
テーマ「健康への意識を高める保健の授業を目指して～全体体育、道徳の授業の取り組み～」
②中部農林高等支援学校 発表者（伊藤一徹） 発表内容約 20 分以内
テーマ「全日制との合同体育を通して」
③森川特別支援学校 発表者（平良岳大） 発表内容約 20 分以内
テーマ「主体的に運動に親しむ態度を育む体育の実践 ～連続性のある多相的多階層支援（Co-MaMe）を活用した教育的ニーズの把握を通して～」
※発表校は 7 月 31 日（金）17:00 までに発表資料を沖縄県特別支援学校体育研究大会 teams にデータをアップする。

【反省より抜粋】

- ・他校の学校での取り組みを見ることができ、改めて自分の授業を見直すいい機会になりました。いろんな障害の実態に合わせて、授業も工夫されているため、とても勉強になりました。
- ・授業の取組みを動画で見ることができ、各校の雰囲気や授業の様子を知ることができてよかったです。
- ・授3校とも勤務したことがない学校だったので興味深く視聴させていただきました。素晴らしい発表をしてくださり、ありがとうございました。
- ・保健体育の授業実践について、毎年3校ずつ輪番で各学校の取り組みを紹介することで、他校の授業の工夫や実践例を知ることができ、自校の授業を見直したり、新たな取り組みを取り入れたりするきっかけになっている。

【9/2 第5回理事会の様子】

11月20日の体育大会に向け、生徒の出場機会確保と安心、安全の大会になるように、前日準備までの計画を始め、当日の緊急事態の対応策まで各校意見を出し合い、細かく打ち合わせをしています。
10月22日は理事会、競技役員会の開催を予定しています。



コメント

- ・研究大会は、県内の特別支援校に勤務する体育科職員が参加する大会であり、自分以外の教諭の実践事例を共有することで、自己研鑽に励んでいます。
- ・体育大会は、選手のべ1000名が参加します。
- ・理事会は定期で開催し、各校からの理事1名が参加し、研究大会、体育大会の開催に向けて、意見を出し合い協議していきます。昨年度は9回行いました。今年度も9回の開催を予定しており、これまで5回を終了しました。
- ・各行事を開催することで、教育活動の充実を図るとともに、教諭の資質向上に取り組んでいます。